

2018年漁業センサス試行調査

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅰ
(個人経営体用)

平成29年7月1日調査



政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成29年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してください。

〔問い合わせ先〕

【統計調査員】 氏名： 電話番号：	月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。
-------------------------	--

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
<input type="text"/>						

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

経営組織コード

- 1: 共同経営に参加
- 2: 共同経営に不参加

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

7月1日現在の**世帯員の人数**を記入してください。

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

単位：人

		すべての世帯員		うち、満15歳以上の世帯員	
男	701				
女	702				

2 世帯としての専業・兼業

(1) **当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。**

自家漁業には、共同経営や雇われは含みません。

	自家漁業		兼業	
	専業	兼業	自家漁業主	他が主
711	1		2	3

兼業の場合

兼業の場合は、過去1年間(平成28年7月1日～平成29年6月30日)の収入が多い方を「主」としてください。

3 世帯員について

満15歳以上の世帯員(平成14年6月30日までに生まれた人)について記入してください。

続柄番号

- 01: 経営主
- 02: 経営主の配偶者
- 03: 子(満15歳以上)
- 04: 子の配偶者
- 05: 経営主の父母
- 06: 経営主の配偶者の父母
- 07: 兄弟姉妹
- 08: 祖父母
- 09: 孫(15歳以上)
- 10: 孫の配偶者
- 11: その他(上記以外)

過去1年間の仕事の状況

1 自家漁業	2 自家漁業以外の自営業	3 共同経営の漁業の仕事	4 雇われて漁業の仕事	5 雇われて漁業以外の仕事	6 その他(家事、育児、学生、高齢や病気で仕事をしなかったなど)
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

左の1～5に該当する人で

日数が最も多い仕事	日数が多い方	
	自家漁業(1)	他の仕事(2～5の計)
⑩	⑪	

下の当てはまる番号を記入

経営主との続柄	性別		出生の年月				過去1年間の仕事の状況						左の1～5に該当する人で				
	男	女	明	大	昭	平成	年	月	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	
①	②		③				当てはまる人に〇印						下の当てはまる番号を記入				
続柄番号を記入	いずれかに〇印		明	大	昭	平成	年	月							いずれかに〇印		
731	0	1	1	2	3	4										1	2
732			1	2	3	4										1	2
733			1	2	3	4										1	2
734			1	2	3	4										1	2
735			1	2	3	4										1	2
736			1	2	3	4										1	2
737			1	2	3	4										1	2
738			1	2	3	4										1	2

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意思決定を行う人です。

⑩日数が最も多い仕事

- 1: 自家漁業
- 2: 自家漁業以外の自営業
- 3: 共同経営の漁業の仕事
- 4: 雇われて漁業の仕事
- 5: 雇われて漁業以外の仕事

(2) 過去1年間に行った漁業以外の自営業について、
当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	自 営 業			
	水産加工業	民 宿	遊 船 漁 業	その他
712	1	2	3	4

(3) 過去1年間の延べ利用者数を
記入してください。

民 宿	713					単位：人
遊 船 漁 業	714					

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

過去1年間の自家漁業について		過去1年間の自家漁業について			過去1年間の自家漁業について			過去1年間の自家漁業について		
自家漁業の従事日数 (自家漁業の陸上作業を含みます。)	うち、自家漁業の海上作業日数	自家漁業の海上作業日数が最も多かった漁業種類	⑭の漁業種類で漁した漁船の大きさ			6月下旬に行った自家漁業の海上作業	過去1年以内に漁業を始めた人	うち、今年3月に学校を卒業した人	経営方針の決定に関わっている	経営の後継者である(予定者を含む)
⑫	⑬	⑭	⑮			⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
(日)	(日)	全国漁業種類番号を記入	いずれかに○印			当てはまる人に○印			該当する一人に○印	
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					
		1	1	2	3					

※過去1年間でいずれかの決定に参画した方(経営主を除く)に記入してください。
○漁業種類・養殖種類の選定・規模
○出荷先の決定
○資金調達
○機械・施設などへの投資
○雇用の決定・管理

後継者とは、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
調査日現在で自家漁業を行っていないかまいません。

世帯内に後継者がいない場合

4 世帯から離れて住んでいる漁業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。

い	い
る	ない

721	1	2
-----	---	---

※海上作業日数の数え方
・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
・なお、遊漁船業は含みません。

II 自家漁業に雇った人

ここでは2ページの世帯員ではなく
「雇った人数」を記入してください。

1 過去1年間に雇った人数

過去1年間に**自家漁業（陸上作業を含む。）**のために雇った**実人数**を記入してください。

		男（人）	女（人）
計 （実人数）	201		
うち、 臨時労働者	202		

臨時労働者とは、雇用者（賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されている人）のうち、雇用契約期間が1ヶ月未満の人をいいます。

2 7月1日現在の海上作業に雇った人数

(1) 7月1日現在の**海上作業に雇った人数**を記入してください。

(2) (1)の日本人のうち、過去1年間（平成28年7月1日～平成29年6月30日の間）に**30日以上海上作業を行った人数**を記入してください。

【日本人】

単位：人

日本人計 （7月1日現在の海上作業に雇った人）	211		
うち、親が漁業に従事する人	212		
うち、過去1年以内に漁業を始めた人	213		
日本人雇用者の居住地	同 一 市 町 村	214	
	そ の 他 内 県	215	
	県 外	216	

【外国人】

単位：人

外国人計 （7月1日現在の海上作業に雇った人）	217		
----------------------------	-----	--	--

親が漁業に従事する人で、過去1年間に海上作業に30日以上従事した人をいいます。

30日以上海上作業を行った人数	うち、居住地が同一市町村	
	男（人）	女（人）
計	221	
15～19歳	222	
20～24歳	223	
25～29歳	224	
30～34歳	225	
35～39歳	226	
40～44歳	227	
45～49歳	228	
50～54歳	229	
55～59歳	230	
60～64歳	231	
65～69歳	232	
70～74歳	233	
75歳以上	234	

3 陸上作業に雇った人数

過去1年間の**漁業の陸上作業**について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

単位：人

計	241		
男	242		
女	243		

過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した人で、以下のいずれかに該当する人です。

- ・新たに漁業を始めた人（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた人を含む。）
- ・他の仕事の主であったが、漁業が主となった人（他の産業に従事等）
- ・普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった人（学生等）

Ⅲ 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。(借りた漁船を含みます。)

	漁船非使用	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船
301	1	2	3	4

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

漁業に使用した漁船のうち、平成29年7月1日現在で持っている隻数を記入してください。(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)

単位：隻

無動力漁船	302		
船外機付漁船	303		

漁船非使用に○印を付けた場合は次のページへ進んでください。

平成29年7月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体が管理運営している漁船については、「持っている」に○印を付けてください。

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船を含みます。)				平成29年7月1日現在で 持っている動力漁船			
	総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り捨ててください。)				7月1日現在で		過去1年間の 出漁日数	販売金額が 最も多かった 漁業種類
					持っている	持っていない		
	①				②		③	④
万	千	百	十(トン)	いずれかに○印		(日)	全国漁業種類番号を記入	
401					1	2		1
402					1	2		1
403					1	2		1
404					1	2		1
405					1	2		1
406					1	2		1
407					1	2		1
408					1	2		1
409					1	2		1
410					1	2		1

借りている漁船は含みません。貸している漁船は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

※ 出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

IV 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について○をつけてください。

《 網 漁 業 》		す 営 べ ん だ に も 印 の	《 はえ縄・釣り ・その他漁業 》		す 営 べ ん だ に も 印 の	《 海 面 養 殖 》 (種苗養殖含む)		す 営 べ ん だ に も 印 の
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			全国漁業種類番号		
底 び き 網	遠洋底びき網	101	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136
	以西底びき網	102		近海まぐろはえ縄	121		ぶり類養殖	137
	沖合底びき網 1 そうびき	103		沿岸まぐろはえ縄	122		まだい養殖	138
		104		その他のはえ縄	123		ひらめ養殖	139
	小型底びき網	105		遠洋かつお一本釣	124		とらふぐ養殖	140
船 び き 網		106	近海かつお一本釣	125	くろまぐろ養殖		141	
ま ま き 網	大 中 型 ま ま き 網	1そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	沿岸かつお一本釣	126		にじます養殖	142
		1そうまき近海 かつお・まぐろ	108	遠洋いか釣	127		その他の魚類養殖	143
	1 そ う ま き そ の 他	109	近海いか釣	128	ほたてがい養殖		144	
		2 そ う ま き	110	沿岸いか釣	129		かき類養殖	145
中・小型まき網		111	ひき縄釣	130	その他の貝類養殖	146		
刺 網	さけ・ます流し網	112	その他の釣	131	くるまえび養殖	147		
	かじき等流し網	113	小型捕鯨	132	ほや類養殖	148		
	その他の刺網	114	潜水器漁業	133	その他の水産動物類養殖	149		
さんま棒受網		115	採貝・採藻	134	こんぶ類養殖	150		
大型定置網		116	その他の漁業	135	わかめ類養殖	151		
さけ定置網		117			のり類養殖	152		
小型定置網		118			その他の海藻類養殖	153		
その他の網漁業		119			真珠養殖	154		
						真珠母貝養殖	155	

2 ページの3「世帯について」及び5 ページの3「動力漁船」については、本ページの「全国漁業種類番号」を使用してください。

(2) 過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを上記(1)の全国漁業種類番号101～155から選んで記入してください。

年間販売金額第1位の類	161	年間販売金額第2位の類	162
-------------	-----	-------	-------------	-----	-------

2 海面養殖業

7月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

単位：m²

借りている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積				うち、使用している面積			
魚類養殖の合計	511								
うち、ぶり類	512								
うち、まだい	513								
うち、ひらめ	514								
うち、陸上水槽	515								
うち、とらふぐ	516								
うち、陸上水槽	517								
うち、くろまぐろ	518								
うち、にじます	519								

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

単位：台

台数	521				
----	-----	--	--	--	--

単位：m²

平均面積	522				
------	-----	--	--	--	--

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

単位：m

523					
-----	--	--	--	--	--

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

単位：台

台数	531				
----	-----	--	--	--	--

単位：m²

平均面積	532				
------	-----	--	--	--	--

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

単位：m

533					
-----	--	--	--	--	--

ウ 地まき式、そだひび式
養殖している養殖場の面積を記入してください。

単位：m²

534					
-----	--	--	--	--	--

(4) わかめ類養殖

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

単位：m

541					
-----	--	--	--	--	--

(5) のり類養殖

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

単位：m²

551					
-----	--	--	--	--	--

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

単位：台

561					
-----	--	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

単位：台

571					
-----	--	--	--	--	--

